



一般質問に立つ

## 9月定例会議 一般質問

### 魅力ある高校教育について

**Q** 普通科の全県一区制の実施以降10年を迎え、様々な問題が生じています。10年間の総括と検証をどう考えているのか

**A** 教育長 全県一区制制度につきましては、制度導入後10年が経過したことから、来年度、県立高等学校の魅力と活力ある学校づくりの推進を図る中で、制度の総括と検証をしてまいります。

**Q** どのような子供たちがこの制度の中で地域内の高校を目指すようになるのか

**A** 教育長 地域との連携や地域産業との結びついた特色ある教育内容の充実により、各学校の魅力を高め、特色を中学生や地域の方々に、わかりやすく説明し、発信することによって工夫してまいります。

**Q** 滋賀県の産業の担い手、地域産業の後継者育成に関わる専門学科の取り組みについて

**A** 教育長 地域と連携した取り組みを通して、滋賀を支える職業人、地域産業の第一線で活躍できる人材を育成してまいります。

**Q** 湖西線沿いに新しい専門学科等を新設し広域的に中学生が学ぶことができる状況を検証すべきと思うがどうか

**A** 教育長 湖西線沿線における専門学科等の設置について、生徒や産業界のニーズがあるのか、進路先の確保を含め検討してまいります。

**Q** 湖西線沿いに新しい専門学科等を新設し広域的に中学生が学ぶことができる状況を検証すべきと思うがどうか

**A** 教育長 湖西線沿線における専門学科等の設置について、生徒や産業界のニーズがあるのか、進路先の確保を含め検討してまいります。

生徒や産業界のニーズがあるのか、進路先の確保を含め検討してまいります。

### 再質問

**Q** 湖西線、特に北部の生徒が通学しやすい高校の学科等の配置が求められると思うがどうか

**A** 教育長 県全体も魅力と活力ある県立学校づくりを考える中で全県一区の検証とともに、地域の中学生のニーズを踏まえ、魅力ある新たな学科等の設置をどう進めるか検討します。

**Q** 県内の高校と大学の連携について

**A** 教育長 生徒の学ぶ意欲を高め、主体的な進路選択に大きな役割を果たすとともに、高校の魅力と活力を高め、地域に根ざした特色ある学校づくりにもつながると考えており、高大連携の推進に努めます。

### 再質問

**Q** 県内の各大学との連携について、具体的にどのようなものを考えていくのか

**A** 教育長 それぞれの地域や近隣にある大学と高校がどう連携できるかを踏まえ、高校の教育内容の一層の充実や特色化を図れるような大学との連携を、それぞれの学校で検討し、研究をさらに進め、そのような方向に近づけるよう推進してまいります。

## 関西広域連合

### 9月議会 一般質問

**1** 琵琶湖・淀川流域に係る防災対策について

**1** 原子力発電所での事故を想定した広域的な給水の検討について  
**2** 琵琶湖・淀川以外の流域での研究会設置と評価について  
**3** 防災・減災プラン（風水害対策編）の具体的な取組状況について

答弁者 井戸連合会長

**2** 鳥獣害対策について

**1** カワウ対策について  
**2** ニホンジカ対策について  
**3** 人材育成プログラムの具体的なスケジュールとどのような人材の育成を目的にしているのかについて

答弁者 三日月委員

## 琵琶湖大橋通行料金値下げ

琵琶湖大橋有料道路については、追加事業（合計約84億円）いたします。内容は、琵琶湖大橋の耐震化、周辺道路の4車線化による現在および将来の混雑箇所の解消、ETCの導入等です。  
**平成28年4月より、表の通り値下げ。**  
料金徴収期間は平成41年8月まで。

### 琵琶湖大橋本体の耐震対策、A、B区間の4車線化を実施



	普通	軽自	大型I	大型II
① 現行料金	200	150	300	710
② 新料金	150	100	200	500
20%割引をした場合	120	80	160	400

※20%割引は平成32年4月導入予定です。(ETC使用車のみ)

## 「30分以内での救急医療体制」の確立

### ドクターヘリを活用した広域救急医療体制の充実

平成27年4月28日、栗東市の済生会滋賀県病院を基地病院とする京滋ドクターヘリが運航を開始しました。

これにより、天候にも左右されませんが、滋賀県内どこでも30分以内の救急医療が提供できる体制が整いました。

ドクターヘリと患者を乗せた救急車が合流する場所、ランデブーポイントは高島市内に22ヶ所設置しており、ランデブーポイントの救急車内でドクターヘリに搭乗している医師と看護師が初期診療を行います。

ドクターヘリ出動要請は、**キーワード方式**により消防本部通信指令課が行います。

京滋ドクターヘリはこれまで高島市内へ27件出動し、ドクターヘリだからこそ救えた命が既に1件あります。

要請件数	( )内は高島市要請
年度/年	件数/件
平成25	14(1)
平成26	18(3)
平成27 10/10時点	184(27)

※平成25・26年は大阪府ドクターヘリ、平成27年は京滋ドクターヘリを利用

### キーワード方式とは?

119番に電話があった時に、通報者の内容に、例えば「交通事故で閉じ込められている」「高い所から落ちた」「意識が無い」「急に呂律が回らなくなった」等のキーワードがあれば、直ちにドクターヘリ出動要請を行うものです。

## ドクターヘリ救助訓練の様子



## ドクターヘリ・ランデブーヘリポート一覧表(高島市)

指示番号	名称	指示番号	名称
1	京都精華大学朽木グラウンド	12	梅ノ子運動公園
2	高島市立マキノ北小学校	13	びわ湖こどもの国芝生広場
3	高島市立マキノ東小学校	14	高島運動公園
4	マキノ高原スキー場 駐車場	15	高島市民病院
5	高島市立マキノ南小学校	16	新旭グラウンド
6	高島市立今津西小学校	17	総合運動公園駐車場
7	高島市立広瀬小学校	18	森林スポーツ公園野球場
8	朽木スキー場 駐車場	19	高島市横山農村広場
9	高島市朽木グラウンド	20	ピックランドグラウンド
10	高島市消防本部グラウンド	21	陸自大供グラウンド
11	グリーンパーク想い出の森	22	朽木中学校グラウンド